



2024年10月15日

各位

会社名 オープングループ株式会社
代表者名 代表取締役 高橋 知道
(コード番号：6572 東証プライム)
問合せ先 取締役 松井 哲史
(TEL 03-5157-6388)

株主還元方針の変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、株主還元方針の変更について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 変更の経緯

当社は、株主への還元を第一として、配当原資確保のための収益力を強化し、継続的かつ安定的な配当を行うことを基本方針としております。これまでは競争力強化と更なる成長のために、将来の事業展開への備えと設備投資費用を優先し、無配とさせて頂いておりました。

これまで先行投資として経営資源を集中して進めておりましたインテリジェントオートメーション事業の「RoboRobo」のプロダクト開発が進捗し、ライセンス収入の伸長及び利益の確保が見込める状況となりました。経営成績に応じた株主の皆様への利益還元を行う財務基盤が確立できる見込みとなったことから、財務健全性を維持しながら、当社グループの主要事業から創出された利益*に対する配当性向40%を目安とした継続的な配当を実施する方針に変更いたしました。

また、本日付で公表しました「2025年2月期 第2四半期（中間期）決算説明資料」のとおり、当社の資本政策の基本的な考え方を念頭にキャピタルアロケーションの方針を策定し、事業成長に向けた投資に大胆に資金を振り向け利益の成長を目指すと共に、配当を中心に株主還元を実施し、資本の適正化を行うことで資本効率の高い経営を目指す、中長期の当社の株主還元方針に変更いたしました。

なお、株主還元方針の変更に伴う2025年2月期配当予想については、同日付で公表しております「連結業績予想の修正及び配当予想の修正（初配）に関するお知らせ」のとおりであります。

* 投資活動から生じる一時的な損益の影響を排除するために、税引後営業利益をベースとしつつ、安定的な配当を継続する観点で、業績のボラティリティが高い新規事業開発（現時点では、

2024年3月に設立したホスピタリティパートナーズ株式会社、2023年12月に買収したご近所ワーク株式会社)の損益を排除するための調整を加えた利益を基準とします。

【株主還元方針】

当社は、株主の皆様への利益還元の充実は、株主価値を高めることにつながる重要な経営施策の一つであると考えております。長期にわたる安定的な経営基盤の確保や将来の事業拡大のために必要な内部留保の充実を図りつつ、経営成績に応じた利益還元を行うことを基本方針としております。

当社グループの主要事業から創出された利益を今後の成長に必要な事業開発投資、M&A等に優先的に活用しつつ、株主の皆様への還元につきましては、財務健全性を維持しながら、当社グループの主要事業から創出された利益に対する配当性向40%を目安とした継続的な配当を目指すとともに、2028年2月期を目途にDOE(株主資本配当率)3%程度を指標として導入し、更に安定的かつ充実した配当の実現を目指してまいります。

また、中長期的には二桁%のROE(自己資本利益率)実現のため、事業成長による利益最大化を図り、資本効率の向上に資する株主還元策として機動的に自己株式の取得を行うことも継続して検討してまいります。

以 上